

第十六回帝國議會 臺灣ニ在勤スル巡查看守退隱料及遺族扶助料ニ關スル法律案委員會會議錄(速記)第四回(完)

會議

明治三十五年二月二十四日午後一時四十七分開議

出席委員左ノ如シ

大津 淳一郎君

和泉

邦彦君

星

松三郎君

石谷 董九郎君

花井

卓藏君

出席政府委員左ノ如シ

臺灣總督府 民政長官 後藤 新平君

內務書記官 森田 茂吉君

○委員長石谷董九郎君 ソレデハ始メマス

○花井卓藏君 先年臺灣總督府法院ノ裁判權ニ關スル云々ト云フ法案ノ出タコトヲ記憶シテ居ル、ソレハ臺灣總督府法院ニ於テ裁判ヲシタル事件ニ關シテ、大審院ニ上告ガ出來ルト云フ案デアッタト記憶スル、是ハ本院ニ於テモ議論ガアリマシタガ、結局貴族院ノ議事日程ニハ上リマシタノデスガ、貴族院ニ於テモ否決ニナッタノデアリマス、然ルニ此法案ヨリ、確ニ内地法及臺灣法共通ノ性質ヲ有スルモノデアラウト考ヘル、即チ臺灣總督府ノ管轄ニ屬スベキ法院ノ裁判ニ對シテ、言葉ヲ換ヘテ云ヘバ、法律六十三號ノ第一條ニ基イテ、即チ律令ニ依ッテ組立テラレタル、臺灣法院ノ裁判權ニ對シテ、臺灣トハ全ク關係ノナキ内地ノ憲法ノ上ニ於テ、裁判所構成法ノ上ニ於テ立テラレタル所ノ、大審院ノ裁判ニ結着ケルト云フ法案デアルガ故ニ、確ニ此法案ニシテ成立チシナラバ、兩々共通ノ性質ヲ帶ビル法案ト見ナケレバナルマイト思ハレルノデアリマス、此法案ハ其當時ニ於テハ、矢張六十三號ノ授ケタル委任ニ依ッテ、作成シ得ラルベキ性質ノモノデアルト云フ理由ニ於テ、本院ニ於テモ爭ヒ、貴族院ニ於テ否決セラレタト云フ事柄ヲ、記憶スル而シテ聞ク所ニ依レバ、總督府ハ近時上告部ト云フモノヲ設ケテ、前ニ失敗シタ案ニ代フルノ方法ヲ取ルト云フコトニ承ッテ居リマスガ、果シテサウ云フ事柄ガアルノデアリマセウカ、又其案ハ内地及臺灣ノ領土ヘ、共通ノ性質ヲ帶ビテ居ルコト、恰モ本案ノ如キモノト御見做シニナッテ居ルカト云フコトヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員森田茂吉君 臺灣ノ法院ノ中ニハ上告部ト云フモノヲ置イタト云フコトニナッテ居リマス

○花井卓藏君 先年ノ案ノ性質ハ、矢張本案同様ト政府ハ看做シタル故ニ、一部ハ臺灣ニ係リ、一部ハ大審院ニ係ル、係ルガ故ニ即チ一半ハ內國法ノ適用ニナリ、一半ハ臺灣領土ノ法律ニ代ルベキ命令關係ナルガ故ニ、矢張右ノ法案ハ兩々ニ跨リタル共通ノ性質ヲ有スルモノト見ラレテ居ッタノデアリマセウカ、ソレ故ニ帝國議會ノ協賛ヲ求メラレタ趣意デアリマスカ

○政府委員森田茂吉君 今ノ御問ハ三十二年ニ至リマシテ臺灣ノ判決ニ附イテ、内地ノ大審院ト結附ケルト云フ案ハ、ドウデアッタカト云フ御問デスカ

○花井卓藏君 サウデス、矢張ソレト同ジコトニ共通ノ性質ヲ有スル上ニ於テ、律令ノ力デハ出來ナイカラ、即チ六十三號ノ力デハ出來ナイカラ、帝國議會ノ協賛ヲ求メタ、即チ正則ノ立法ノ手段ヲ取ッタノデアルト云フ御解釋ニナッテ居ルノデアリマスカ

○政府委員森田茂吉君 左様デゴザイマス、大審院ノコトニ附イテ律令ハ定メル譯ニ往キマセスカラ……

○花井卓藏君 ソレデ宜シイ、ソレデハ先回ノ委員會ニ於テ吾々兩名ニ御託シナリマシタ委員會——小委員會ノ經過ヲ御報告致シマス、委員會ニ於キマシテハ本案ノ根本ノ理由ニ於テ研究スベキ問題ヲ凡ソ三ツ二分チマシタ、而シテ其第一ハ此法案ハ明治二十九年法律第六十三號ノ第一條ニ依ッテ作リ得ラルベキ性質ノモノデアアル、即チ授ケラレタル委任ニ依ッテ、命令ヲ以テ是等ノ事柄ハ定メ得ベキモノデアアル、斯様ニ認メタルデアリマス、併ナガラ委任ニ依ッテ作リ得ベキモノナルガ故ニ、正則ノ立法權ヲ行ヒ得ベキモノニアラズトハ認メナイノデアリマス、委任ハ拋棄デゴザイマセスカラシテ授ケタル立法議會ハ、矢張正則ノ立法權ニ基キマシテ、協賛ヲ與フルト云フ事柄モ毫モ差支ナイモノト認メタルデス、但シ、此場合ニ於テ六十三號ニ授ケタル權能ト云フモノガ、如何ニ運用ガ巧ミニ出來テ居ルカ、下手ニ出來テ居ルカト云フノ事實問題ハ、研究ヲ要スベキモノト認メタルデゴザイマス、此理由ニ依ッテ本案ハ大體ニ於キマシテ可決ヲシテ差支ナイモノデアアル、是ヲ可決スルト同時ニ六十三號ノ權域ハ益々事實ノ上ニ於テ縮ミタルコトヲ政府ハ認メルト云フ趣意ニ相成ルノデアルト云フ事柄ニ決定ヲシタルデアリマス、第二ニハ全ク第一トハ別段ナル理由デアリマシテ、假リニ第一段ニ於テ述べタル理由ト云フモノヲ離レテ、本案ヲ觀察シテ見タルデアリマス、此法案ハ明治三十四年七月二十五日法律第三十八號巡查看守退隱料及遺族扶助料法トハ全ク異ナリタル、即チ別段ナル獨立シタル法律デアアルノデアリマスガ、其内容ト云フモノハ、全ク右ノ法律ヲ補充シタルモノデゴザイマシテ、三十八號ト此法案トハ竝立ツニアラザレバ、運用ノ出來ナイ關係ニ屬シテ居ルノデアリマス、故ニ短ク言現ハシタルアラバ、三十八號ト本案トハ共通ノ性質ヲ有スル法律ト見ナケレバナラヌ、既ニ共通ノ性質ヲ有スルモノト致シマス云フト、一部ハ六十三號ノ力ニ據リ、一部ハ正則立法ニ據ルト云フヤウナコトハ、却テ權限ノ上ノ爭ヒノミナラズ、寧ロ斯様ナル場合ニ於キマシテハ正則ノ立法方法ニ立戻ルト云フ事柄ガ適當デアラウト云フ事柄ニ決定ヲ致シマシタ、ソレデアリマスカラシテ、此法案ハ全ク三十八號ノ補充法若ハ改正法ト看做シテ、本院ニ於テ協賛

ヲ與フルト云フ事柄モ、必シモ不當デハナイト表決シタルデアリマス、ソレカラ第三ニハ六十三號ノ第五條ニ依ッテ見マス「現行ノ法律又ハ將來發布スル法律ニシテ臺灣ニ施行スルヲ要スルモノハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」ト規定セラレテアリマス、然ルニ此法案ハ將來發布スル法律ト云フ文字ノ中ニ含マルベキモノデアルト云フコトハ、勿論論ヲ俟タナイデアリマス、而シテ政府ハ此法案ノ可決セラレタル曉ニ於テ、此五條ニ基イテ勅令ヲ以テ施行ノコトヲ定ムルヤ否ヤト云フ事柄ヲ質問ヲ致シマス點ニ於テハ、先日來爭ヒガアツタノデアリマスガ、結局ハ第五條ニ依ルヲ要セヌモノデアアル、第五條ニ依ルニハ及バナイモノデアアル、其理由ト云フモノハ、一トシテ先刻申上ゲマシタル第二段ノ理由、即チ二十八號ノ補充法デアアルカラシテ、此法案ノ行ハル、恰モ三十八號ノ行ハル、ト同様デアアル、而シテ三十八號ハ臺灣全軀ニ公布セラレテアル以上ハ、其補充法ヲ施クガタメニ特ニ五條ノ手續ニ依ルヲ要セナイト、ソレカラ第二ノ理由ハ當然臺灣ニ行ハルベキ旨ノ定メラレテアル法律ハ、第五條ノ除外例デ、是等ノ手續ヲ要セズシテ、正則ノ立法ハ飽マデモ正則ノ立法トシテ臺灣ニ向ッテモ法律ノ力ヲ持ツト云フ趣意ニ相成ルノデアアルカラ、同條ニ依ルヲ要セナイト、ソレカラ其三トシテハ一般ノ場合ニ於テモ一般ノ正則立法ノ場合ニ於テモ、特ニ臺灣ニ施行スベキタメニ制定セラレタル所ノ法案ト云フモノハ、特ニ特更ニ臺灣ニ施行スベキ所ノ勅令ハ、此第五條ノ手續ニ據ルヲ要セヌ趣意ニナッテ居ルノデアリマスカラ、此條文ニ羈束セラレベキ筈ハナイノデアアル、以上ノ二個ノ理由ニ於テ、本案ノ條文字體ニ附イテハ固ヨリ研究スベキ點モアリマセウガ、本案ニ第一議會ニ於テ直チニ廢棄スベキモノデアアルカ否ヤト云フ議論ニナリマスルト、吾々ノ主張ノ議論ヨリシテモ矢張法律案トシテ出ス事柄ガ極メテ適當デアルト云フマデニ、サウ云フ稱讃ヲスルコトハ出來ナイケレドモ、ガ差支ガナイト云フマデニハ、勸辯ガ出來ルデアラウト云フ事柄ニ一決致シマシタ、右ノ次第デゴザリマシテ、諸君ヨリ御依託ニナリマシタル小委員會ハ滿場一致ヲ以テ——最モ委員ハ二人デ重モニ私デスガ、先ヅ審議ハシテ差支ナイト云フコトニハ一決ヲ致シマシタ、此段ヲ御報告致シマス

○星松三郎君 特別委員會ノ御報道ヲ拜承致シマシタガ、至極御鑑定宜シキモノト本員等ハ認メマスルデ、直チニ即決アラントヲ希望致シマス

○和泉邦彦君 我輩モ此特別ノ所謂調查委員ノイロ／＼御苦勞ヲ謝スルト共ニ、是ハ適當ノ御取調ベト思ヒマスカラ、直チニ即決ヲ希望スルノデ

○花井卓藏君 唯今述ベマシタル第一竝ニ第二第三ノ理由ニ含マレテ居リマスルコトハ、仔細ニ研究ヲ致シマスレバ、幾多ノ問題モ生ジ、幾多ノ議論ヲモ生ズルノデ、而シテ私ガ主トシテ第一ノ理由ニ於テ、本案ニ贊成シ、第二第三ノ理由ニ枝葉ノ關係トシテ述ベテ置イタト云フ事柄モ諸君ノ諒セラル、所デアアルデアリマス、而シテ理由ノ強弱ニ關係ハ、第一ハ固ヨリ第二ヨリ強ク、第二ハ第三ヨリ強イ譯デアリマスルカラシテ、殊ニ此第一ト云フ事柄

明治三十五年二月二十四日印刷

明治三十五年二月二十五日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局

ニ重キヲ措カレマシテ、星君和泉君ノ贊成ヲ得タト云フ事柄ガ、之ヲ報告致シマスル上ニ於テ、甚ダ結構デアラウト思ヒマスカラ、其趣意ニ於テ委員長ハ御報告アラントヲ私ハ望ム

○委員長石谷董九郎君 ソレダヤサウ云フヤウニシマセウ

○政府委員森田茂吉君 私ハ此際何モ申上ゲマセヌガ、唯第一ニ對シ總テ其花井君ガ御話ニナッタコトニ異論ハナイデスガ、詰リ六十三號ノ第一條デ出來ルモノデアアル、ソレハ政府何故此所ニ出シタカト、斯ウ云フコトニ附イテハ、委員會デモ申上ゲテ置キマシタガ、政府ハ出來ヌト云フ見込デ出シマシタガ、併シ全軀ノ上ニ就キマシテ、ソレハ議論ニナリマスガ、本案ガ通過スルコトニハ、何等ノ關係モアリマセヌカラ、其コトダケヲ一應申述ベテ置キマス

○花井卓藏君 委員會ハ小委員會ノ報告ヲ是認セラレテ、何等ノ意見ヲモ述べズシテ御贊成ニナッタ譯デアアルカラシテ、私ノ述ベマシタル第一ノ理由、尤モ重モナル第一ノ理由、而シテ是ヨリ比較的小ナル第二ノ理由、第三ノ理由ハ趣意ニ於テ、御贊成ヲ得タモノト心得テ居リマスカラ、左様ニ御承知ヲ願ヒタイ、其然ラザル所以ハ他ノ委員諸君ニ於テ御説明モゴザイマセヌデアリマスルシ、無論又同感ノ趣意デアリマスカラシテ、報告ノ場合ニ委員長ガ述ヘルダラウト思ヒマスカラ、是ダケノ事柄ハ十分ニ御含ミ置キヲ希望致シマス、私ガ代ッテ報告スル場合ニモ之ヲ主トシテ報告シタイト考ヘマスカラ

○委員長石谷董五郎君 ソレデハ小委員會ノ御意見通リニ御決定ニナリマシタ——ソレダヤ是デモウ——御苦勞サマ

午後二時八分散會